なかやま地域資源活用工房施設指定管理者候補者選定結果

１　施設名

なかやま地域資源活用工房施設（遊栗館）

２　施設の概要

(1) 所在地　　愛媛県伊予市中山町中山戌 700 番地 1

(2) 設置目的　　地域資源を積極的に活用し、農山村特有の食文化の創造及び特産品の開発加工研究、展示販売等を行い、都市住民との交流を促進し、地域の活性化を図るために設置する。

(3) 施設内容　　木造瓦葺平屋建て　　698 ㎡

・郷土料理等試食コーナー

・特産品開発コーナー

・特産品展示販売コーナー

施設駐車場・・・普通車 25 台、大型車５台

(4) 設置年月日　平成５年 10 月 15 日

３　募集の概要

(1) 受付方法　　公募

(2) 受付期間　　平成２８年１０月３日（月）から平成２８年１０月２７日（木）まで

(3) 指定期間　　平成２９年４月１日から平成３４年３月３１日まで

４　応募の状況

会社名　山陽物産株式会社

５　審査の概要

(1)　伊予市公の施設における指定管理者選定委員会において、申請書類の審査や応募者からのプレゼンテーションを実施し、選定基準ごとの採点結果を参考に総合評価を行い、最も適当な団体を指定管理者の候補者として選定する。

(2)　選定委員

委員長　　山　先　森　繁（副市長）

副委員長　海　田　秀　司（総務部長）

委員　　木　曽　信　之（産業建設部長）

委員　　坪　内　圭　也（総務課長）

委員　　空　岡　直　裕（未来づくり戦略室長）

委員　　大　谷　基　文（経済雇用戦略課長）

(3)　審査基準

公平性　　（２０点）住民の平等利用が確保されること。

効果性　　（２０点）事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大

限発揮させるものであること。

効率性　　（２０点）事業計画書の内容が、管理経費の縮減を図るものであること。

安定性　　（２０点）施設の管理運営を安定して行う人的能力及び物的能力を有していること。

貢献性　　（２０点）施設が所在する地域の振興及び活性化に貢献できるものであること。

(4)　審議経過

平成２８年１０月３日から市のホームページにより指定管理者を募集し、平成２８年１０月２７日の募集締切までに　１者からの申請があった。

平成２８年１１月１０日開催の選定委員会において、応募のあった１者からプレゼンテーション（説明１５分、質疑１０分）を受け、選定基準をもとに審査を行い採点し、６人の委員の総計得点が６００点満点の６割を超えた応募者を候補者として選定した。

６　審査結果

(1)　指定管理者の候補者

会社名　山陽物産株式会社

(2)　評価結果

採点区分	配点	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	合　計
公平性	20 点	16	12	10	12	13	15	78
効果性	20 点	17	12	15	12	13	12	81
効率性	20 点	14	12	15	12	11	12	76
安定性	20 点	18	15	15	12	12	10	82
貢献性	20 点	17	14	10	14	12	15	82
合　計	100 点	82	65	65	62	61	64	399

以上の結果により、山陽物産株式会社を指定管理者の候補者として選定した。